

ツール 53：セオリー・オブ・チェンジの視覚化

このツールの目的

ステークホルダーがセオリー・オブ・チェンジを視覚化するのをサポートする。

このツールを使うタイミング

コミットメントのフェーズで、ビジョン達成のために必要な主要戦略や道筋について、また各関係者の貢献の仕方や貢献対象について、グループの共通理解や合意の形成が必要なタイミング。

セオリー・オブ・チェンジとは

セオリー・オブ・チェンジとは、未来志向の物語と捉えることができる。実際、これは、人が何を目にしたいと望み、何を目にするを期待し、何を目にするとの前提に立っているかを組み合わせたものだ。人が望み、期待し、前提に立つものは、極めて個人的なものだ。希望や期待、前提を説明しようとする、非常に難しかったり、さまざまな解釈が可能になったりすることがある。

計画策定・戦略ツールとしてのセオリー・オブ・チェンジは、人に刺激を与える優れた視覚化が用いられた場合にこそ、極めて生産的かつ効果的なものとなる。視覚化により、参加者は、他のメンバーと対話する際にクリエイティブな考え方ができるようになると同時に、行動を起こそうという気持ちを掻き立てられることすらある。メンバーがプロセスに関わりたくなるようにし、セオリー・オブ・チェンジが単なる紙の上の物語とならないようにするため、「読み取り」やすく、人を惹きつける視覚化を行うことが重要である。

セオリー・オブ・チェンジのプロセスで視覚化を用いることにより、往々にして複雑な目下の課題の微妙さを迅速かつ効果的に理解できるようになる。視覚化はまた、グループの現状や将来のビジョンについての理解にも資する。最後に、今後待ち受ける課題を「見て」把握し、「全体像」を理解できるようになるために、多くの場合、実際に描いてみることに役立つ。



セオリー・オブ・チェンジの視覚化のファシリテーション法

視覚化の力とは、グループが認知し、議論すべき課題に対し、物理的に関心を引き寄せられることにある。どのようなメッセージを発信し、どのようなストーリーを語りたいのだろうか？セオリー・オブ・チェンジのプロセスで視覚化を活用する際に、重要な点がいくつかある：

1. すべては視覚化できる！
2. 視覚化する方法は個人的なものである。
3. 認識の仕方は個人的なものである。
4. 視覚化されたものは明確でシンプル、かつ魅力的なものである必要がある（これらすべてを達成することは簡単ではない！）。
5. セオリー・オブ・チェンジの視覚化にはストーリーも付き物であり、この2つが一緒になってセオリー・オブ・チェンジが完成する。

新たなセオリー・オブ・チェンジの要素を視覚化するには、比喩を使ったり、書かれたストーリーにシンプルな絵やモチーフを描き加えることが考えられる。セオリー・オブ・チェンジの視覚化には比喩が用いられる場合があり、たとえば歯車で動きが伝播することを表したり、らせんを使って、現状から将来のビジョンに向かう道のは真っ直ぐに伸びているものでは決してないことを強調したりする。



セオリー・オブ・チェンジのファシリテーションに当たっては、セオリー・オブ・チェンジ自体を現状のものから我々のビジョンで目指す状態に発展させるのに、次のイラストが役に立つことが分かった。



ビジョン（望まれる変化）や山頂に至る道や経路は数多くある（もしもそれが役立ちそうなら、さまざまな移動手段を考えてみてもよい）。辿っている道がブロックされていた場合、時には別の道を辿らなければならなくなるだろう。時には、当初の前提に立ち戻り、考え、もう一度観察し、分析し、熟考し、理解しようと努め、現状を再び見つめ（視覚化すること！）、そして山頂に向かって再び進む。自分のセオリー・オブ・チェンジを山頂に向かう道のと考えることは、セオリー・オブ・チェンジのプロセスの視覚化の多くの例の1つでしかない。

重要なポイントとして、セオリー・オブ・チェンジの視覚化には、時間の観点が重要だということに留意する。人にはマイルストーンや、何かの達成を祝う理由が必要だからである。

自分のセオリー・オブ・チェンジをどう視覚化するかを決める際には、ターゲット・オーディエンスや文脈、視覚化の目的について考えることが重要だ。視覚化した絵は、何を自分が伝えたいかを人が理解する助けになることを常に意識するようにする。

さらに知りたい方は：

Brouwers, Jan & Simone van Vugt (2013): ToC Reflection Notes 2: How to facilitate a ToC process and help to develop ToC capacities?

Koopmanschap, Esther & Mirjam Schaap (2013): ToC Reflection Notes 4: Visualising your theory of change: a must?

(上述の2つの論文は以下から入手可能：

<http://www.theoryofchange.nl/resource/hivos-actionlearning-community-reflection-notes>)

セオリー・オブ・チェンジのガイダンス、ツール、研究、事例全般については、CDIポータルに掲載：

www.theoryofchange.nl